



分類	テーマ番号	テーマ名	内容	担当課・連絡先	おすすめ	産学以外に体験講座を行っている	子ども向け	学生向け	保護者向け	高齢者向け	地域の各種団体向け	企業向け	公的機関向け	その他	オンライン対応
まちづくり	4-7	<a href="#">あいちの都市計画</a>	都市計画は、県民の皆様が「安全で、住みやすく、働きやすい都市」を目指して定めるまちづくりの計画です。都市の土地利用や道路・公園・下水道などの都市施設、市街地を面的に整備する市街地開発事業に関する計画を一体的に定めています。こうした都市計画の仕組みや取組について御説明します。	都市計画課 行政・企画第二グループ TEL: 052-954-6515 FAX: 052-954-6942 toshi@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○		可
まちづくり	4-10	<a href="#">景観を活かしたあいちのまちづくり～美しい愛知づくり～</a>	愛知県は、魅力的な地域づくりのためには良好な景観形成が必要と考え、「美しい愛知づくり」を推進しています。県内の様々な景観を紹介しつつ、「美しい愛知づくり基本計画」や「美しい愛知づくり景観資源」、「屋外広告物の規制や安全確保のしくみ」など、愛知県の景観に関する取組を分かりやすく御説明します。	公園緑地課 景観グループ TEL: 052-954-6612 FAX: 052-961-5022 koen@pref.aichi.lg.jp			○	○		○		○	○		可
まちづくり	4-11	<a href="#">都市公園を楽しもう！～あいちの都市公園～</a>	都市の緑は、市民活動や憩いの場を形成し、豊かな地域づくりに資するなど、多くの恩恵を私達に与えてくれます。これら緑が持つ多様な機能を保ち、緑あふれる快適な暮らしを創出する役割を都市公園は担っています。県内の都市公園について、県営都市公園を中心に分かりやすく説明します。	公園緑地課 企画・都市緑化グループ TEL: 052-954-6526 FAX: 052-953-5329 koen@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○					可
まちづくり	4-12	<a href="#">あいちの住まい・まちづくり</a>	愛知県では、県内の住まい・まちづくり施策を総合的・計画的に進めるための基本計画として「愛知県住生活基本計画2030」を2022年3月に策定しました。計画で示した基本的な方針「安心・安全で『健やかな暮らし』をまもる」、良質で健全な『住まい』をすみつぐ、魅力ある『豊かなまち』をはぐくむ」に基づく県の取組を御紹介します。	住宅計画課 企画グループ TEL: 052-954-6567 FAX: 052-961-8145 jutakukeikaku@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○		可
健康・医療	5-9	季節性インフルエンザの対策について ※受付を一時的に中止しています。	主に冬期に流行する季節性インフルエンザの発生状況や、うつらない・うつさないための感染予防対策、予防接種について御説明します。	感染症対策課 感染症グループ TEL: 052-954-7466 FAX: 052-954-7430 kansen-taisaku@pref.aichi.lg.jp ※ 名古屋市区及び中核市(豊橋市、岡崎市、一宮市、豊田市)は対象外となります。各市(区)の保健所(保健センター)へお問合せください。			○	○	○	○	○	○	○		
健康・医療	5-13	<a href="#">手洗いの大切さ知ってもらい隊～食の安全性の確保について～</a>	《体験あり》 食中毒の予防に大切な手洗いの方法について、御説明します。 ブラックライトに反応するローション(仮想の汚れ)を塗って、手を洗い、ブラックライトに当てて光る部分(洗い残し部分)があるかチェックする等、実際に手洗いをしながら正しい手洗い方法について御説明します。	生活衛生課 食の安全・安心グループ TEL: 052-954-6297 FAX: 052-954-6921 eisei@pref.aichi.lg.jp ※ 名古屋市区及び中核市(豊橋市、岡崎市、豊田市、一宮市)は対象外となります。各市(区)の保健所(保健センター)へお問合せください。		○	○	○	○	○	○	○	○		不可
安全情報	6-8	<a href="#">交差点事故防止出張講座～歩行環境シミュレータを体験してみませんか～</a>	《体験あり》 【対象】15人から30人程度の市町村や学校、老人クラブ、子ども会などが主催する交通安全教室及び企業・団体の交通安全研修など 【実施日】土、日、祝日を除く平日のみ 【実施時間】10時から16時まで、時間は概ね2時間程度 【実施場所】原則、屋内で、機材運搬のため1階もしくはエレベーター利用が可能な場所。シミュレータ(縦1.5m×横1.5m×高さ1.7m[スクリーンに投影する場合は2.0m])及び参加者の座席等のスペース、電源1か所が必要。 交差点の危険性を理解し、道路の安全な横断の方法を身に付けていただくため、参加体験型の交差点事故防止出張講座を実施します。 本講座では、愛知県内の交差点事故の特徴に関する簡単な説明のほか、より現実に近い交差点の環境を疑似体験することができる「歩行環境シミュレータ(わた郎君)」によるリアルな交差点横断の体験(VR体験を含む)を通して、安全な道路横断方法について学んでいただけます。	県民安全課 交通安全グループ TEL: 052-954-6177 FAX: 052-954-6910 kenmin-anzen@pref.aichi.lg.jp		○	○	○	○	○	○	○	○		不可
安全情報	6-9	<a href="#">自転車安全利用出張講座～自転車シミュレータを体験してみませんか～</a>	《体験あり》 【対象】15人から30人程度の市町村や学校、老人クラブ、子ども会などが主催する交通安全教室及び企業・団体の交通安全研修など 【実施日】土、日、祝日を除く平日のみ 【実施時間】10時から16時まで、時間は概ね2時間程度 【実施場所】原則、屋内で、機材運搬のため1階もしくはエレベーター利用が可能な場所。シミュレータ(縦2.5m×横2m)及び参加者の座席等のスペース、電源1か所が必要。 自転車の正しい利用ルールと安全な通行方法を学んでいただくため、参加体験型の自転車安全利用出張講座を実施します。講座では、自転車走行を疑似体験できる「自転車シミュレータ」を活用し、その体験結果の解説を通じて、自転車の安全な利用方法を身に付けていただけます。	県民安全課 交通安全グループ TEL: 052-954-6177 FAX: 052-954-6910 kenmin-anzen@pref.aichi.lg.jp		○	○	○	○	○	○	○	○		不可
安全情報	6-11	<a href="#">安心して食べていただき隊～食の安全性の確保について～</a>	食中毒の予防、食品添加物・アレルギー物質、食品表示(衛生に関する部分)など、県民の皆様身近な食の安全に関する話題や、「あいち食の安全・安心推進アクションプラン」に基づいた食の安全・安心確保のための県の取組等について御説明します。	生活衛生課 食の安全・安心グループ TEL: 052-954-6297 FAX: 052-954-6921 eisei@pref.aichi.lg.jp ※ 名古屋市区及び中核市(豊橋市、岡崎市、豊田市、一宮市)は対象外となります。各市(区)の保健所(保健センター)へお問合せください。			○	○	○	○	○	○	○		可
安全情報	6-14	<a href="#">あいちの河川と海岸(ソフト対策)～「逃げ遅れゼロ」や「社会経済被害の最小化」を目指して～</a>	近年の激甚化、頻発化する風水害に対し、愛知県の河川と海岸のソフト対策(水位情報、浸水想定等)について御説明し、マイ・タイムラインなど河川課で行っている施策について御紹介いたします。	河川課 企画グループ TEL: 052-954-6553 FAX: 052-953-1457 kasen@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○		可
安全情報	6-15	<a href="#">マイ・タイムラインをつくろう～洪水から命を守る避難計画～</a>	★おすすめ★ 《体験あり》 洪水のような進行型災害が発生した際に、「いつ」「何をするのか」を整理した個人の防災計画であるマイ・タイムラインについて学習するとともに、作成ツールを使用し、マイ・タイムラインの作成を行います。	河川課 企画グループ TEL: 052-954-6553 FAX: 052-953-1457 kasen@pref.aichi.lg.jp	○	○	○	○	○	○	○	○			可
安全情報	6-16	<a href="#">土砂災害から身を守る</a>	土砂災害は、主に降雨によって起こりますが、その危険が迫っていることは目で見てわかりにくいので、突発的に被害が発生する災害です。土砂災害がどんな災害であるかを知っていただくとともに、土砂災害の被害に遭わないように、自宅からの避難のタイミングや避難経路等を実際に考える「土砂災害マイ・ハザードマップ」作りを行います。 ※主に自宅周辺に土砂災害警戒区域が存在する地区の方を対象としています。	砂防課 企画・防災グループ TEL: 052-954-6580 FAX: 052-972-6418 sabo@pref.aichi.lg.jp		○	○	○	○	○	○				不可
安全情報	6-17	<a href="#">地震に強い住まいづくり</a>	《体験あり》 今後30年以内に70%から80%の確立で発生が危惧される南海トラフ地震などの巨大地震に対し、地震に強い住まいとするための住宅の耐震化についてや耐震化支援制度などを分かりやすく御紹介し、命を守るために何が出来るかを考えます。	住宅計画課 防災まちづくりグループ TEL: 052-954-6549 FAX: 052-961-8145 jutakukeikaku@pref.aichi.lg.jp		○	○	○	○	○	○				不可
農林水産	7-1	<a href="#">「食と緑の基本計画2025」について～食と緑が支える豊かな「あいち」をめざして～</a>	2020年12月に策定した「食と緑の基本計画2025」について御説明し、皆さんと協働して取り組む内容について意見交換を行います。	農政課 企画グループ TEL: 052-954-6391 FAX: 052-954-6928 nousei@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○		可
農林水産	7-2	<a href="#">「地産地消」のすすめ～「いいともあいち運動」を知っていますか～</a>	「いいともあいち運動」は消費者と生産者が「いい友達」関係を築き、もっと愛知県産品を食べよう、利用しようという運動です。ここでは、健康な食生活を送り、環境にも優しい「地産地消」の大切さと「いいともあいち運動」について御説明します。	食育消費流通課 需要拡大・ブランド力強化グループ TEL: 052-954-6434 FAX: 052-954-6940 shokuiku@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○			可

分類	テーマ番号	テーマ名	内容	担当課・連絡先	おすすめ	産学以外に体験講座を行っている	子ども向け	学生向け	保護者向け	高齢者向け	地域の各種団体向け	企業向け	公的機関向け	その他	オンライン対応	
農林水産	7-5	<a href="#">スマート農業について</a>	ロボットやAI(人工知能)、ICT(情報通信技術)などの先端技術を活用して、超省力・高品質・高生産・精密化等を実現する「スマート農業」の取組について御説明します。	農業総合試験場 研究戦略部 企画調整室 TEL:0561-62-0085(内線322) FAX:0561-63-0815 nososi@pref.aichi.lg.jp 〒480-1193 長久手市岩作三ヶ峯1-1			○	○	○	○					可	
農林水産	7-6	<a href="#">あいちのお茶について</a>	愛知県の茶生産は西三河地域から東三河地域にかけて、沿岸から山間地へと広がっており、それぞれの地域において地形・気候の特徴を活かした栽培が行われています。 また、抹茶の原料であるてん茶の生産が多いという特色があります。本講座では、てん茶(抹茶の原料)や、普通せん茶、深蒸しせん茶、かぶせ茶、有機栽培茶、紅茶など県内で生産されている多種多様なあいちの茶の特徴等について御説明します。	園芸農産課 特用作物グループ TEL:052-954-6416 FAX:052-954-6932 engei@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○			可
農林水産	7-7	<a href="#">あいちのお米について</a>	お米は、日本人の主食であり、最も重要な農作物の1つです。そのため、生産者の皆さんが安定して栽培でき、消費者の皆さんが安心して食べていただけるように、法律や各種制度が存在しています。 また、お米は愛知県の農産物の中で最も産出額が高い品目です。そこで、愛知県のお米の栽培状況や各種制度に関する県の取組について御紹介します。	園芸農産課 稲・麦・大豆グループ TEL:052-954-6420 FAX:052-954-6932 engei@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○			可
農林水産	7-8	<a href="#">あいちの小麦について</a>	あいちの小麦は、10aあたり収量が全国1位になるなど、全国でも非常に高い生産性を誇っています。日本麺用の「きぬあかり」、パン、中華麺用の「ゆめあかり」の2品種が作付されており、さまざまな需要に応えています。こうした、あいちの小麦に関する情報や、県の取組等を御紹介します。	園芸農産課 稲・麦・大豆グループ TEL:052-954-6420 FAX:052-954-6932 engei@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○			可
農林水産	7-9	<a href="#">あいちの果物の話</a>	愛知県では、みかんや、かき、ぶどう、いちじくなど多種類の果物が栽培され、一年を通して様々な果物を食べることができます。こうしたあいちの果物の魅力や、それを支える取組、さらにはあいちの果物に関するイベント等を御紹介します。	園芸農産課 野菜・果樹グループ TEL:052-954-6418 FAX:052-954-6932 engei@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○		○	○			可
農林水産	7-10	<a href="#">あいちの伝統野菜って何?!</a>	愛知県では、①1955年頃に栽培されていたもの、②地名、人名など愛知県に由来しているもの、③今でも種や苗があるもの、4種や生産物が手に入るものを条件にあいちの伝統野菜を選定しました。現在、21品種35品目が選定されています。あいちの伝統野菜をはじめ、愛知で作られる野菜を身近に感じていただきたいと思ひます。	園芸農産課 野菜・果樹グループ TEL:052-954-6418 FAX:052-954-6932 engei@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○			可
農林水産	7-11	<a href="#">あいちの花は日本一!</a>	愛知県は日本一の花き生産を誇るとともに、生産から消費までの花き関係者が消費拡大に向けた様々な取組を行っています。キク、バラ、観葉植物、洋らんを始めとした花き生産の現状や最新の生産技術の概要、花きイベントや「花いっぱい県民運動」の推進などの取組について御紹介します。	園芸農産課 花きグループ TEL:052-954-6419 FAX:052-954-6932 engei@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○			可
農林水産	7-12	<a href="#">あいちの畜産について ～愛知県の畜産の現状と新たな取組～</a>	愛知県は、全国的に見ても畜産業が非常に盛んで、酪農、肉用牛、養豚、養鶏といった畜産経営が、都市部から山間地域まで幅広く展開されています。全国有数の大規模経営体もあれば、自農場で生産される畜産物を提供するレストラン経営や、食品工場から出る食品製造副産物の家畜への飼料利用等、その内容は多岐にわたります。 本講座では、こうした愛知県の畜産の現状等について、行政からの視点を中心に御説明します。	畜産課 畜政環境・飼料グループ TEL:052-954-6425 FAX:052-954-6934 chikusan@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○			可
農林水産	7-13	<a href="#">家畜の病気について ～生産現場における食の安全安心～</a>	豚熱、鳥インフルエンザ発生時の防疫活動の内容と意義について御説明し、農場段階における食の安全安心に対する取組について御理解いただきます。	畜産課 家畜防疫対策室 防疫グループ TEL:052-954-6120 FAX:052-954-6934 chikusan@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○			可
農林水産	7-15	<a href="#">系統豚を利用した豚肉の生産</a>	愛知県では全国で唯一豚肉生産の素豚となる3品種の系統豚を所有し、県下の生産者に譲渡しています。これら系統豚の組み合わせでできる豚肉(三元豚)がおいしい豚肉として食卓に提供されています。 ここでは、愛知県の系統豚(愛称「愛とん」)や、豚生産の話を図表、写真等使って分かりやすく御説明します。	畜産総合センター 種畜部 養豚課 養豚グループ TEL:0564-21-0201(内線25) FAX:0564-22-1857 chikusan-c@pref.aichi.lg.jp 〒444-0006 岡崎市丸山町亀山9の1			○	○	○	○	○	○			可	
農林水産	7-18	<a href="#">あいちの水産物と水産業</a>	愛知県は、漁獲量日本一のアサリやガザミ(ワタリガニ)をはじめ、シラス、ノリ、トラフグなど、様々な水産物をもたらす海の恵みの宝庫です。愛知県産のおいしい水産物とともに、身近な海でどのような漁業が行われているのか、分かりやすく御紹介します。	水産課 企画・資源グループ TEL:052-954-6458 FAX:052-951-1645 suisan@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○			可
農林水産	7-19	<a href="#">水産技術研究の現状 ～水産試験場の取組～</a>	水産業は生物多様性の上に成り立っています。水産試験場では干潟・藻場の保全、再生研究を始め、イカナゴ、トラフグ、アサリなど水産資源の持続的利用の研究、高品質で安全なノリ、ウナギ、キンギョ、マスなどの養殖技術の開発などの試験研究を行っています。試験研究の概要について御紹介します。	水産試験場 企画情報部 企画普及グループ TEL:0533-68-5198 FAX:0533-67-2664 suisanshiken@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○			可
農林水産	7-20	<a href="#">大地を潤す農業用水 ～大規模農業用水の歴史～</a>	愛知県では、古くから木曾川・矢作川・豊川を始めとする河川の水を利用した数多くの農業用水が開削され、世界かんがい施設遺産に登録された用水が複数あります。戦後は愛知用水を始めとする大規模水利事業を展開してきました。これらの事業は「ものづくり日本一」の愛知県の発展の礎となっています。本県の農業用水の歴史や地域での役割などを御説明します。	農地計画課 広域調整グループ TEL:052-954-6431 FAX:052-954-6935 nochi-keikaku@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○			可
農林水産	7-21	<a href="#">農地・水・環境を守るう! ～農村環境の持つはたらきと未来につながる地域の取組～</a>	農地や農業用水などは食料を生産するだけでなく、多様な生物の生息、県土の保全、景観形成など様々な機能を有しています。この農地や農業用水路などを地域ぐるみで守る活動を支援する「多面的機能支払交付金」の仕組みと代表的な取組を御紹介します。	農地計画課 企画・計画グループ TEL:052-954-6429 FAX:052-954-6935 nochi-keikaku@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○			可
農林水産	7-22	<a href="#">水土里のオアシス ため池 ～その秘密に迫る～</a>	農業用水を供給することを目的に造られたため池は、多様な生物の棲処、地域住民の憩いの場、洪水の緩和など、様々な恵みを地域に提供しています。こうした、農業用ため池の役割と共に、地域の財産であるため池を保全するために実施されている池干しなども御紹介します。	農地計画課 調査グループ TEL:052-954-6432 FAX:052-954-6935 nochi-keikaku@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○			可
農林水産	7-23	<a href="#">食料等の生産基盤の整備</a>	農産物を安定して供給するためには、生産性を向上させる必要があります。 愛知県では、農作物の輸送・作業機械の移動に使う農道、農業用水をほ場に送る用水路や余分な雨水を流す排水路などの整備を行っています。これらの取組について分かりやすく御説明します。	農地整備課 生産基盤・団体営グループ TEL:052-954-6438 FAX:052-972-7916 nochi-seibi@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○			可
農林水産	7-24	<a href="#">農村の環境整備</a>	ため池や水路などの農業水利施設は、水に親しめる身近な場所であるとともに、多様な生物が生息するビオトープでもあります。 愛知県では、生態系や景観に配慮し、安らぎと潤いのある親水空間を持った農業水利施設の整備を行っています。これらの取組について分かりやすく御説明します。	農地整備課 環境整備・単営グループ TEL:052-954-6439 FAX:052-972-7916 nochi-seibi@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○			可
農林水産	7-25	<a href="#">農村地域の自然災害の防止</a>	大規模地震や豪雨による洪水の被害が心配されています。 愛知県では、自然災害から地域を守るため、ため池や排水路、排水機場などの整備を行っています。これらの取組について分かりやすく御説明します。	農地整備課 防災グループ TEL:052-954-6440 FAX:052-972-7916 nochi-seibi@pref.aichi.lg.jp			○	○	○	○	○	○	○			可



分類	テーマ番号	テーマ名	内容	担当課・連絡先	おすすめ	産学以外に体験講座を行っている	子ども向け	学生向け	保護者向け	高齢者向け	地域の各種団体向け	企業向け	公的機関向け	その他	オンライン対応
産業・雇用	9-7	<a href="#">ロボットSter(エスアイアー)の人材創出に向けた取組～ロボットを使いこなす専門家の育成～</a>	愛知県は、モノづくり現場の自動化を担うロボットSter(エスアイアー)の人材創出を目的として、2022年度から高校生を対象とした競技会「高校生ロボットシステムインテグレーション競技会」を開催します。本講座では、ロボットSterの人材創出に向けた取組や競技会について御説明します。	産業振興課 基盤産業グループ TEL:052-954-6345 FAX:052-954-6976 sangyoshinko@pref.aichi.lg.jp			○	○	○			○			可
産業・雇用	9-13	<a href="#">環境に優しい燃料電池のお話</a>	エネルギーの大量消費による化石燃料の枯渇と温室効果ガスによる地球の温暖化が心配されています。これらの課題解決に期待されているのが燃料電池や太陽電池です。あいち産業科学技術総合センターでは、電池材料の開発に取り組む中小企業の支援するため、「燃料電池トライアルコア」を設置しています。その活動や電池のしくみ等を御紹介します。	あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 化学材料室 TEL:0566-24-1841(内線240) FAX:0566-22-8033 acist-sangyou@pref.aichi.lg.jp 〒448-0013 刈谷市恩田町一丁目157番地1			○	○				○			可
産業・雇用	9-20	<a href="#">技能五輪・アビリンピックについて～モノづくり産業を支える技能・技術を次世代へ～</a>	愛知県では、青年技能者や障害のある方が技能日本一を目指す、技能五輪全国大会・全国アビリンピックを3回開催(2014年、2019年、2020年)し、技能五輪国際大会の招致も目指しています。本講座では、技能五輪やアビリンピックの魅力や内容とともに、モノづくりや人々の生活を支える技能の大切さ、技能を身につけキャリアに生かすという観点などでお話します。	産業人材育成課 技能五輪・アビリンピックグループ TEL:052-954-6972 FAX:052-954-6978 jinzai@pref.aichi.lg.jp			○	○	○			○			可